

和木小学校コミュニティスクールだより

緑の風

令和6年・1月号

<http://www.sky.icn-tv.ne.jp/~wakisho/>

E-mail wakisyo@sky.icn-tv.ne.jp

校訓 道を行うに誠実をもってせよ（何事も本気でまじめにやれ）



あけましておめでとうございます ～ 甲辰の年、飛躍の年に ～

校長 河口龍裕

新しい年を迎え、登校してきた子どもたちの表情から、今年も頑張るぞというやる気に満ちた気持ちを感じました。令和6年の干支は甲辰（きのえたつ）です。辰の文字には、「陽の気が動き、草木がなびいて大きく成長して形が整っている様子」を表す意味があるとのこと。このことから辰年は物事が発展し、形を成す、そんな年になると言われています。

また、「甲」は十干の最初、「命の始まり、ものごとの始まり」を意味しています。きっと子どもたちも、勢いによって新しい景色に踏み出し、飛躍の年にしていくことでしょう。特に6年生にとりましては、この3学期をもって小学校を卒業して中学校に進学することとなります。小学校のまとめをしっかりと、たくさんの思い出を胸に羽ばたいてほしいと願っています。

和木小学校にとっては、令和6年は、明治7年（1874年）11月に本校が開校して150周年にあたる記念すべき年となります。開校以来、地域の皆様の和木小教育に向けられた熱意に支えられて、現在の和木小へと発展してきました。150周年の日を迎えますことは、在校生、卒業生、地域の皆様にとりまして大きな喜びであり、大変感慨深いことでもあります。素晴らしい記念の日を迎えるために、昨年11月には、「和木小学校開校150周年記念事業実行委員会」を結成し、準備を開始いたしました。

保護者の皆様、地域の皆様、本年もご支援の程、よろしくお願いいたします。



和木小スクールキャラクター募集

開校150周年記念事業として、本校のスクールキャラクターを広く募集して、学校のシンボルとなるキャラクターを決定いたします。応募用紙は、児童や各ご家庭に配布するほか公共施設にも用意して、地域の皆様や卒業生にもアイデアを募集します。是非、ご家族で話し合っって良いキャラクターを生み出していただきたいと思います。キャラクターのデザインに採用された方は、150周年記念式典にて表彰させていただきます。

児童の学力向上、教職員の授業力向上を目指した「働き方・業務改革」

本校では、全ての教職員に対して、1学期末と2学期末に業務遂行に係る成果と課題について11項目の振り返りを行いました。その中で児童へのきめ細かな指導、添削やコメント記入、授業の質の向上のために充てる時間の確保が課題の一つであると多くの教職員から意見が挙げられました。その課題を受けて、校内改革に着手し、たくさんの新しい動きをつくって参りました。

また、山口県教育委員会では、業務時間の指標となる基準として、教職員の時間外在校等時間の上限時間を1か月45時間、年360時間の範囲となるように「山口県 学校における働き方改革加速化プラン【改訂版】」で定め、これを超える教職員の割合を0%に近づけるように学校現場にその努力を求めているところです。

本校においては、一層、児童の学力向上、教職員の授業力向上等を図るほか、令和6年度に本校で受ける2件の指定「授業力向上実践研究指定校」や「地域連携教育再加速化フォーラムにおける子どもが地域の先生プロジェクト実施校指定」においても子どもたちの力をつけるために働き方・業務改革を一層進めて参ります。その手立ての1つとして、3学期から放課後の研究・研修時間の確保のために「時程表」の見直しにも着手いたします。このことについては、保護者の皆様に文書にてご説明したいと考えております。

【R4年度の県データとの比較資料】

《4月～12月における和木小学校の時間外在校等時間のデータ》

	45時間超の 人数割合	80時間超の 人数割合	100時間超の 人数割合	R4年 4月～12月平均 時間外在校等時間	R1年 4～12月平均 時間外在校等時間
和木小	25.6%	1.1%	0.0%	34.2%	40.5%
県小学校	37.8%	3.8%	0.5%	38.9%	41.6%

